

# 麹町出張所地区町会マップ

町会区域住所
① 丸の内一・二・三丁目、大手町一、二丁目
② 有楽町一・二丁目
③ 内幸町一・二丁目
④ 霞が関三丁目
⑤ 永田町一・二丁目
⑥ 隼町
⑦ 平河町一丁目
⑧ 平河町二丁目
⑨ 鬼町一丁目
⑩ 鬼町二丁目
⑪ 鬼町三丁目
⑫ 鬼町四丁目
⑬ 鬼町五丁目
⑭ 鬼町六丁目
⑮ 紀尾井町（上智大学・会館・教会・グラウンド含む）
⑯ 一番町
⑰ 二番町
⑱ 三番町
⑲ 四番町
⑳ 五番町
㉑ 六番町



麹町出張所地区のホームページ  
—まちの姿と歴史をお伝えします！—  
「麹町わがまち情報館」(<http://koujimachi.net>)  
「麹町界隈わがまち人物館」(<http://jinbutsukan.net>)

あなたのお住まいを管轄する  
千代田区の出張所は…

**麹町出張所**です！

住所 〒102-0083 鬼町二丁目8番地

電話 03-3263-3831

千代田区役所ホームページ  
鬼町出張所地域



# 麹町出張所地区スポット

麹町出張所地区のホームページ  
-まちの姿と歴史をお伝えします！-

「麹町わがまち情報館」(<http://koujimachi.net>)

「麹町界隈わがまち人物館」(<http://jinbutsukan.net>)

町会名	名所	歴史
① 大手・丸の内町会	●東京駅 ●将門塚	丸の内とは、堀で囲まれた内側という意味で、江戸時代にはこの界隈は、江戸城の内堀と外堀に囲まれ、大名屋敷が立ち並んでいた。明治維新後、この周辺は一気にさびれていたが、三菱が大規模な再開発に乗り出した。大正3年には東京駅が完成し、昭和4年から正式に「まるのうち」と呼ばれるようになった。
② 有楽町町会	●有楽町マリオン	「有楽町」の名前は、織田信長の弟、織田有楽斎に由来する。関ヶ原の戦いの後、徳川家康側に属し、家康から数寄屋橋周辺に屋敷を拝領した。彼の屋敷が有楽原と呼ばれていたことから、明治時代に有楽町と名付けられた。
③ 内幸町町会	●内幸町ホール	町名は、山下御門、幸橋御門の内側に位置したことに由来する。明治時代、この界隈には、鹿鳴館、帝国ホテル、東京俱楽部などがあり、上流階級の社交場であった。しかし、戦になると、現在のようにオフィスビル群に姿を変えた。
④ 霞が関三丁目町会	●霞が関ビル	名前の由来は古来までさかのぼり、日本武尊（ヤマトタケルノミコト）が蝦夷の襲撃に備えて置いた関所「霞ヶ関」から名付けられたという。明治維新後からこの周辺は政府用地として利用されている。
⑤ 永田町町会	●国会議事堂 ●首相官邸 ●日枝神社	江戸時代、この周辺は武家地で、「永田馬場」と呼ばれており、これが町名の由来となった。昭和11年に国会議事堂が完成すると、国政の機能が集中し政治の中心地となった。
⑥ 隼町町会	●国立劇場 ●最高裁判所	徳川家康が江戸にやってきた当初、この界隈には鷹匠たちの屋敷があり、これが「隼町」の名前の由来となった。明治以降は、軍と関係の深い土地であったが、戦後に国立劇場や最高裁判所が建設され、司法と伝統文化に関わる町となった。
⑦ 平河町一丁目町会	●平河天満宮	平河町の名前は、菅原道真公を祀った平河天満宮が起源とされる。平河町はかつて7町会あったが、昭和9年の区画整理により元平河町、旧平河町一丁目～三丁目までの各町を平河町一丁目とした。
⑧ 平河町二丁目町会	●麹町中学校	この周辺が「ヒラカワ」と呼ばれるようになったのは明治に入ってからである。昭和9年に、当時の平河町四丁目と五丁目の一部、六丁目が合併し、現在の平河町二丁目が誕生した。
⑨ 麹町一丁目町会	●半蔵門 ●太田姫稻荷神社	麹町大通りの起点である半蔵門、この周辺を麹町一丁目という。半蔵門は、伊達政宗他6名によって作られた。名前の由来は、服部半蔵がこのあたりの屋敷を徳川家康から与えられ、この門を守ったからと言われている。
⑩ 麹町二丁目町会	●麹町二丁目公共施設 - 麹町小学校 - 麹町幼稚園 - 麹町出張所	江戸後期の、麹町隼町、旧麹町二丁目、三丁目、火除明地諸向弓馬稽古場などが合わさって、現在の町域となった。平成15年に麹町小学校・幼稚園、麹町出張所からなる「麹町二丁目公共施設」が完成し、麹町出張所地区の地域コミュニティの中心的役割を果たしている。
⑪ 麹町三丁目町会	●善国寺坂	昭和9年に旧麹町四丁目、五丁目、山元町二丁目、元園町二丁目、元園町の各一部が区画整理によって麹町三丁目となった。この界隈は現在はオフィスビル街として知られるが、江戸から明治・大正期には人々の生活に密着した商店街が形づくられていた。

町会名	名所	歴史
⑫ 麹町四丁目町会	●豊栄稻荷	麹町四丁目の町域は、昭和9年の町会整備事業として旧麹町五丁目の一部、旧麹町六丁目、麹町七丁目と元園町を糾合して現在の町域となった。昭和39年の東京オリンピックを境に、国道20号線の道路拡幅が行われ、この界隈はオフィスビル街へ変貌していった。
⑬ 麹町五丁目町会	●弘済会館ビル	麹町はかつて十三丁目まであり、当時の八丁目が現在の五丁目にあたる。現在はビジネス街となっているが、明治時代には通り沿いは商店街があり、町の南側には、麹町警察署や消防第三分署などが置かれていた。
⑭ 麹町六丁目町会	●心法寺 ●聖イグナチオ教会	この界隈のJR 四ツ谷駅の麹町口は、江戸時代の四谷御門であり、甲州街道への江戸城西の玄関口だった。現在も麹町大通りへの入り口として、毎日多くの人で賑わっている。
⑮ 紀尾井町町会	●清水谷公園	江戸時代初期から、この周辺は大名屋敷が置かれていた。紀尾井町の名前は紀伊徳川、尾張徳川、彦根井伊からそれぞれ一文字ずつ取ってつけられた。昭和初期までは、閑静な住宅街であったが、今では高級ホテルやオフィスビルが立ち並んでいる。
⑯ 一番町町会	●いきいきプラザ一番町 ●イギリス大使館	昭和8年の区画整理事業により、上二番町、旧五番町、元園町一丁目の一部が合体して現在の一番町となった。かつては、緑の多い住宅地、屋敷町であったが、現在は大使館や福祉施設などもでき、新しい調和が形成された町となっている。
⑰ 二番町町会	●ベルギー大使館 ●イスラエル大使館	この界隈はかつて、屋敷や民家が立ち並んでいた。昭和28年に民放第一号の日本テレビ放送網や、ベルギー、イスラエル大使館、表・裏千家の東京出張所も開設され、二番町は国際的、文化的町となった。
⑱ 三番町町会	●東郷元帥記念公園 ●千鳥ヶ淵戦没者墓苑 ●九段小学校・幼稚園	昭和8年の区画整理事業において、表六番町、上六番町、新道、堀端堀番町を糾合して、現在の三番町が誕生した。かの有名な東郷平八郎もこの地に住んでいた。
⑲ 四番町町会	●ルクセンブルグ大公国大使館	この界隈は、江戸時代、旗本の屋敷街であった。明治時代になると華族や官吏の邸宅地となった。与謝野鉄幹、晶子夫妻も明治44年から大正4年にかけてこのあたりに住んでいた。
⑳ 五番町町会	●外濠公園	現在のJR市ヶ谷駅は、かつては江戸城外郭門の一つである市谷御門であり、この界隈には旗本の屋敷が整然と立ち並んでいた。明治時代にこの地につけられた名前は土手三番町で、五番町と改称されたのは昭和13年になってからである。
㉑ 六番町町会	●番町小学校・幼稚園	徳川家康の直轄の武士団である大番衆を住ませ、その六番組の屋敷があったため、この界隈は六番丁と呼ばれていた。昭和13年から現行の六番町となる。この地域は、島崎藤村や泉鏡花、菊池寛など多くの文化人が住む住宅地として発展した。